

令和4年7月5日

記者會、記者クラブ 各位

岐阜大学講義「都市地域計画論」(工学部社会基盤工学科) 課題発表会を開催します

岐阜市の都市問題を題材に実施している岐阜大学講義「都市地域計画論」(担当教員：出村 嘉史 教授・高木 朗義 教授)において、本学工学部社会基盤工学科の学生が、演習課題成果の発表会を下記の通り実施します。

本学工学部社会基盤工学科の学生 35 名 7 グループ(主に3年生)が、同講義を通じて、「都市計画制度」「計画の立て方」「中心市街地のフィールド(再開発ビル・都市計画公園整備)」「エリアマネジメント」「公民連携」などについて学習し、その全てが総合される最終課題である「あたらしい日常」を考慮した岐阜市街地のプランニング提案を、スライド投影により発表します。

つきましては、当日の取材についてよろしくお取り計らい願います。

記

日時：令和4年7月7日(木) 13:15 ～ 15:45

会場：カンダまちおこし株式会社 フロア(岐阜市神田町6丁目11-1 協和第2ビル6F)

対象：一般(自由公開)

発表者：岐阜大学工学部社会基盤工学科 学生 35 名(主に3年生)

課題内容：「あたらしい日常」を考慮した岐阜市街地のプランニング提案

○発表を市民及びその関係者に対して公開するのは、学生にとって、リアリティと責任を感じつつ提案を構想することができるという教育効果と、それらの提案が市民及びその関係者の方々の発想を刺激する効果があることを期待しています。

○明日の岐阜を想って一連の演習課題に真剣に取り組んだ学生たちの作品が揃います。

問い合わせ先

国立大学法人東海国立大学機構 岐阜大学

工学部社会基盤工学科 教授 出村 嘉史

TEL：090-9111-5492

E-mail：demu@gifu-u.ac.jp